

平成 28 年度 幼児教育センター研修案内 ー申込書付きー



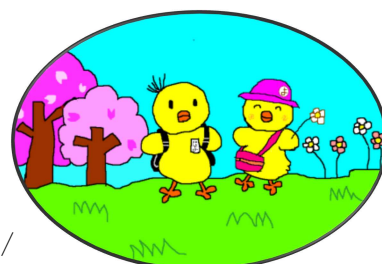
栃木県総合教育センター幼児教育部
栃木県幼児教育センター

〒320-0002

栃木県宇都宮市瓦谷町 1070 番地

☎ 028-665-7215 FAX 028-665-7216

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>



本冊子は、幼児教育センターの研修案内です。
年間を通して、研修の申込みに使用してください。

◇受講希望者は、各研修の下部にある申込書に必要事項を記入し、研修の
2週間前までに、幼児教育センターあてFAXで送付してください。

◇受講者が欠席するときには、前日までに所属長を通して、幼児教育センター
に連絡してください。

※予定した講師が変更になる場合があります。（役職は、平成28年3月現在の
ものです。）

保存しておいてほしいぴよ。



◆ 研修一覧 ◆

研 修 名	期 日	受講対象者	ページ
合同研修〔幼小〕	11/15（火） 11/22（火） 11/24（木） 11/29（火） ＊詳細はP2をご覧ください。	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園年長担当 等 小学校第1学年担任、生活科主任 等	2
幼小連携推進者養成研修	5/26（木） 6月のうち半日間 7～12月のうち1日間 1/19（木） 2/9（木）	市町教育委員会、保育主管課により選定された幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校の教職員	3
トップセミナー	11/10（木）	園長、施設長、小学校長、特別支援学校校長 等	4
幼児期の特別支援教育研修	7/15（金） 11/8（火）	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、特別支援学校教職員	5
スキルアップセミナーⅠ	10/18（火）	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、特別支援学校教職員	6
スキルアップセミナーⅡ	2/3（金）	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、特別支援学校教職員	7
教育課程研究集会〔幼児教育〕	6/8（水） 9/20（火） 9～2月のうち1日間	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園教職員	8
新規採用幼稚園教諭研修	4/5（火） 6/14（火）又は6/29（水） 7/29（金） 8/17（水）～19（金） 9～12月のうち2日間 12/26（月）	新規採用幼稚園教諭 新規採用幼保連携型認定こども園保育教諭	9
幼稚園教職5年目研修	5/18（水） 10/25（火） 11/28（月）	教職5年目に当たる幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭 等	10
幼稚園教職10年経験者研修	5/16（月） 7/1（金） 7/14（木） 8/25（木） 11/11（金） 1/6（金）	在職期間が11年を迎える幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭	11
環境学習プログラム研修	7/12（火） 8/12（金） 8/18（木）	幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教職員	12

◆その他事業案内◆

教育・保育アドバイザーの派遣、ビデオライブラリー・食育ライブラリーの貸出し・・・・・・P13～16

合同研修〔幼小*〕（*幼児教育と小学校教育の意。以下同じ。）

- 目的** 教育・保育の円滑な接続を目指して、幼・保・こ・小の教職員が連携の在り方を探り、地域の連携の充実を図ります。
- 対象** 幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園：年長担当 等
小学校：第1学年担任、生活科主任 等
- 研修内容等**

区分	実施日	研 修 内 容		開催時間・会場
第 1 日	11/15 (火)	佐野市 足利市		13時30分～16時 (受付 13時) 足利市生涯学習センター
	11/22 (火)	宇都宮市 上三川町 真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町 矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町 那須烏山市 那珂川町	講話 「幼児期から児童期へのカリキュラムの接続 ～学びの芽生えから自覚化へ～」 幼児教育センター職員 協議 「ジョイントカリキュラムを作ろう」 教育事務所職員 幼児教育センター職員	13時30分～16時 (受付 13時) 総合教育センター
	11/24 (木)	鹿沼市 日光市 壬生町 野木町 下野市 小山市 栃木市		
	11/29 (火)	大田原市 那須塩原市 那須町		13時30分～16時 (受付 13時) 西那須野公民館

付 記 ・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。
・自園の教育課程、保育課程やアプローチカリキュラム等を持参してください。

申込書（幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216）

合同研修〔幼小〕		
種 別	該当種に○を付けてください。（幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所）	
	・幼稚園	・保育所
	・幼保連携型認定こども園	・その他
園名・送信者		
TEL	()	—
FAX	()	—
職 名	氏 名	参加期日

幼小* 連携推進者養成研修

(*幼児教育と小学校教育の意。以下同じ。)

- 1 目的 幼小接続期の保育・授業を実際に参観・体験することを通して、子どもの発達を理解し、幼小連携の推進者に求められる資質の向上を図ります。
- 2 対象 市町教育委員会、保育主管課により選定された幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校の教職員

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第1日	5/26 (木)	説明「幼小連携の推進者に求められる力」 講話「幼小連携に欠かせないジョイントカリキュラムの在り方」 幼児教育センター職員 協議「幼小接続における現状と課題～テーマ設定に向けて～」	13時30分～16時 (受付 13時) 総合教育センター
第2日	6月	授業参観「児童期の教育」 グループ協議「テーマから見た入学当初の教育とは」	13時30分～16時 (受付 13時) 小学校 (追って通知)
第3日	7月～ 12月の 1日間	保育・授業体験 (体験研修)	研修先の小学校、幼稚園、 保育所、こども園
第4日	1/19 (木)	保育参観「幼児期の教育」 グループ協議「テーマから見た年長後半の教育とは」 報告「第3日の体験研修で学んだこと」	9時30分～16時 (受付 9時) 宇都宮大学教育学部 附属幼稚園
第5日	2/9 (木)	演習・協議「ジョイントカリキュラムの作成～テーマを視点に～」 講話「これから先生方に望むこと」 幼児教育センター職員	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

- 付 記**
- ・第1日に、第3日の日程調整を行いますので、年間行事予定表、園要覧等（園の様子が分かるもの）を持参してください。
 - ・第1日に、研修テーマの設定を行いますので、教育課程等、参考となる資料を持参してください。
 - ・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。



この研修は市町教育委員会、保育主管課により選定された幼・保・こ・小の教職員が受講します。

トッパセミナー

1 目 的 幼児期から児童期の今日的課題を踏まえた今後の幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園の経営の在り方について理解し、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の一助とします。

2 対 象 幼稚園長、保育所長、幼保連携型認定こども園長、小学校長、特別支援学校長 等 定員 200 名

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	11/10 (木)	講話 「学力向上を支える幼児教育と生活科・総合的な学習の時間」 上智大学総合人間科学部教育学科教授 奈須 正裕	13 時 30 分～16 時 (受付 13 時) 総合教育センター

申込書 (幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216)

トッパセミナー (11/10)	
種別	該当種に○を付けてください。(幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所) ☐ 幼稚園 ☐ 保育所 ☐ 幼保連携型認定こども園 ☐ その他
園名・送信者	
TEL () —	
FAX () —	
職 名	氏 名

</

スキルアップセミナーⅠ〔明日の保育が変わる記録の在り方〕

- 1 目 的 記録の意義や役割を知り、保育の改善に生かす記録の在り方について理解を図ります。
- 2 対 象 幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、特別支援学校教職員 定員 100 名

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	10/18 (火)	講話「専門性を高めるための記録の在り方」 文京区立第一幼稚園長 桶田 ゆかり 講話・演習「記録の取り方と生かし方」 幼児教育センター職員	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

付	記	・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。 ・自園の記録の様式（未記入のもの）を持参してください。 ・半日のみの受講は御遠慮ください。
---	---	---

申込書 (幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216)

スキルアップセミナーⅠ（１０／１８）	
種別	該当種に○を付けてください。（幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所） ・幼稚園 ・保育所 ・幼保連携型認定こども園 ・その他
園名・送信者	
TEL （ ） — FAX （ ） —	
職 名	氏 名

スキルアップセミナーⅡ「発達と学びをつなぐ要録の作成と活用」

1 目 的 要録の意義や役割を知り、幼児の発達や学びをつなぐ要録の在り方について理解を図ります。

2 対 象 幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、特別支援学校教職員 定員 100 名

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	2/3 (金)	講話「要録の意義と役割」 東京都教職員研修センター研修指導員 大竹 節子 講話・演習「発達と学びをつなぐ要録の作成」 幼児教育センター職員	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

付 記

- ・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。
- ・半日のみの受講は御遠慮ください。

申込書 (幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216)

スキルアップセミナーⅡ (2/3)	
種 別	該当種に○を付けてください。(幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所) ☐ 幼稚園 ☐ 保育所 ☐ 幼保連携型認定こども園 ☐ その他
園名・送信者	
TEL ()	—
FAX ()	—
職 名	氏 名

教育課程研究集会〔幼児教育〕

※幼稚園教育理解推進事業（文部科学省）都道府県協議会

- 1 目的 幼稚園教育要領の理解を深め、幼児教育の質の向上を図る。
- 2 対象 幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園教職員 定員 150 名
- 3 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	6/8 (水)	説明「研修の概要」 幼児教育センター職員 〈全体会〉 講話「協議主題の解説」 千葉大学教育学部准教授 砂上 史子 〈分科会〉 研究協議「協議主題の理解と研究テーマの決定」	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
第 2 日	9/20 (火)	〈分科会〉 研究協議「研究発表と協議」 〈全体会〉 まとめ 幼児教育センター職員	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
第 3 日	9 月 ～ 2 月	研修報告	各幼稚園、保育所、 こども園

- 付 記**
- ・研修報告を含め、全 3 日の研修です。
 - ・今年度の研究主題は次のとおりです。
 分科会 A 幼稚園教育要領の理念を実現するための各幼稚園における教育課程の編成、実施、評価、改善の一連のカリキュラム・マネジメントの適切な実施について
 分科会 B 特別な支援を必要とする幼児の状態等に応じた計画的、組織的な指導の在り方について
 - ・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説、その他分科会に参考になる資料を持参してください。
 - ・分科会について、希望状況により、調整をお願いすることがあります。

申込書（幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216）

教育課程研究集会〔幼児教育〕（6/8、9/20）		
種別	該当種に○を付けてください。（幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所） ☐ 幼稚園 ☐ 保育所 ☐ 幼保連携型認定こども園 ☐ その他	
園名・送信者		
TEL （ ） — FAX （ ） —		
職 名	氏 名	希望分科会

新規採用幼稚園教諭研修

(栃木県保健福祉部 こども政策課、栃木県幼稚園連合会 共催)

- 1 目的 教師としての職務の遂行に必要な基本的な事項について研修を行い、実践的指導力及び使命感等、幅広い識見を養います。
- 2 対象 平成 28 年度の新規採用幼稚園教諭、新規採用幼保連携型認定こども園保育教諭

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
園外研修	第 1 日 4/5 (火)	開講式 研修オリエンテーション 講話 「保育者として」 「幼児期の健康管理と安全管理」 「幼児期の教育の基本」 「保育の実践と省察」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
	第 2 日 6/14 (火) 又は 6/29 (水)	保育観察・保育研究	9時～15時30分 (受付 8時30分) 宇都宮大学教育学部 附属幼稚園
	第 3 日 7/29 (金)	〈栃木県幼稚園教育研究大会分科会を兼ねる〉 講話「一人一人を大切にする教育」 講話「幼児理解」 演習「幼児理解」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
	第 4 日 ・ 5 ・ 6 8/17 (水) 18 (木) 19 (金)	宿泊研修	第 4 日 9時出発 第 6 日 16時解散 とちぎ海浜自然の家
	第 7 日 ・ 8 各地区の 計画による	保育観察・保育研究 事例研究	各地区の計画による
	第 9 日 12/26 (月)	講話・演習「指導計画の作成～明日の保育を考える～」 演習「日案の作成」 閉講式	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
園内研修		各園の計画により 10 日間	各園の計画による

- 付 記**
- ・幼稚園教育要領解説又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。
 - 第 2 日以降の持参物は、第 1 日に配布する「研修の手引」により確認してください。
 - ・第 1、2、3、9 日が幼児教育センター、第 4～8 日が栃木県幼稚園連合会主催の研修です。

幼稚園教職 5 年目研修

- 1 目 的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能を身に付けるため、組織の一員としての自覚を高め、保育や学級経営を振り返り、実践的指導力の向上を図ります。
- 2 対 象 教職 5 年目に当たる幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭 等

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	5/18 (水)	講話「教職 5 年目への期待」 幼児教育センター職員 講話・演習「支え合う教職員集団を目指して」 幼児教育センター職員	13 時 30 分～16 時 (受付 13 時) 総合教育センター
第 2 日	10/25 (火)	保育参観「一人一人に応じた教育とは」 保育研究「一人一人に応じた教育とは」 講話「個と集団の育ちを支える本園の取組」 宇都宮大学教育学部附属幼稚園副園長 講話・演習「個と集団の育ちを支える保育と学級経営」 幼児教育センター職員	9 時～15 時 30 分 (受付 8 時 45 分) 宇都宮大学教育学部 附属幼稚園
第 3 日	11/28 (月)	講話・演習「個と集団の育ちを支える保護者との関わり」 幼児教育センター職員	13 時 30 分～16 時 (受付 13 時) 総合教育センター

付 記 ・幼稚園教育要領解説又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。

幼稚園教職 10 年経験者研修

- 1 目的 在職期間が 11 年を迎える教員が個々の能力、適性等に応じて研修を行い、中堅教員としての指導力の向上を図ります。
- 2 対象 在職期間が 11 年を迎える幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
総合教育センター等における研修	第 1 日 5/16 (月)	開講式 講話 「10 年目教職員への期待」 「発達障害のある幼児児童生徒への支援」 研修オリエンテーション 講話 「本県の義務教育の現状と課題」 「本県の幼児教育の現状と課題」	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
	第 2 日 7/1 (金)	講話・演習「幼児期から児童期へのよりよい接続のための指導の在り方について」 演習「幼小連携の視点からの教育課程の工夫・改善」 講話・演習「学びに向かう集団づくりとは」	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
	第 3 日 7/14 (木)	講話・演習「幼稚園における組織マネジメント」 講話・演習「学校力を高める園内研修の在り方」	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
	第 4 日 8/25 (木)	講話「幼児期の教育のセンターとしての役割とは」 演習・協議「自園の特色を生かした子育て支援の取組」 講話「幼稚園における特別支援教育」 演習・協議「個に応じた指導と園内研修の在り方」	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
	第 5 日 11/11 (金)	保育参観「協同する経験を意図した環境構成や教師の援助」 保育研究「協同する経験とは」 講話「本園における教育課程の評価・改善」 演習「教育課程と指導計画の実施と改善」	9 時～15 時 30 分 (受付 8 時 45 分) 宇都宮大学教育学部 附属幼稚園
	第 6 日 1/6 (金)	実践報告「課題研究の成果と課題」 演習「これからの園内等における研修に向けて」 講話「10 年目の教職員に向けて」 閉講式	9 時 30 分～16 時 (受付 9 時) 総合教育センター
園内等における研修		各園の計画により 10 日間	各園の計画による

付 記

- ・第 1 日に「平成 28 年度幼稚園教職 10 年経験者研修の手引」を配付します。
- ・幼稚園教育要領解説又は幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説を持参してください。
- ・開講式及び閉講式は、教職 10 年目研修（小・中・高・特）と合同で行います。
- ・第 2 日の午前の研修は、小・中学校教職 20 年目研修と合同で行います。

環境学習プログラム研修

- 1 目 的 環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図ります。
- 2 対 象 幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教職員
定員 30 名

3 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	開催時間・会場
第 1 日	7/12 (火)	講話「新しい環境教育の展開」 作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦 実習①（下記のいずれかを選択） A 『風・光』に関する環境学習プログラム B 『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第 2 日	8/12 (金)	実習②（下記のいずれかを選択） A 『水・生き物』に関する環境学習プログラム B 『ごみ』に関する環境学習プログラム～身の回りのリサイクル～ 実習③（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第 3 日	8/18 (木)	実習④ 『とちぎ』に着目した環境学習プログラム～足尾の町から環境を考える～	8時30分～17時 (受付 8時30分) 足尾方面

- 付 記
- ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。（幼稚園・小学校編：平成 25 年 3 月改訂、中学校・高等学校編：平成 26 年 3 月改訂）
 - ・服装、持参品、第 3 日の日程については、受講者に直接連絡します。
 - ・1 日のみの参加も可能です。
 - ・実習はどちらも A は幼稚園、保育所、こども園、小学校向き、B は中学校、高等学校向きですが、校種にかかわらず選択できます。

申込書（幼児教育センター宛 FAX 028-665-7216）

環境学習プログラム研修（7/12、8/12、8/18）			
種別	該当種に○を付けてください。（幼稚園型認定こども園は幼稚園、保育所型認定こども園は保育所）		
	・幼稚園	・保育所	・幼保連携型認定こども園
	・その他		
園名・送信者			
TEL	()	—	
FAX	()	—	
職 名	氏 名	参加日（受講日に○）	希望実習
		7/12 (火) ()	実習①
		8/12 (金) ()	実習②
		8/18 (木) ()	実習③

◆その他事業案内◆

★教育・保育アドバイザーの派遣

TEL 028-665-7215

要請に応じ、園内研修等に、幼児教育センターの職員を派遣します。

○申込み方法：希望する日程・内容等について事前に幼児教育センターにお問合せの上、必要事項を記載した「アドバイザー派遣依頼書」（様式例はP16、ホームページからもダウンロードできます。）を幼児教育センター宛て送付してください。

○派遣日時：月～金 8：30～17：15

★ビデオライブラリーの貸出し

幼児教育に関するビデオを取りそろえております。研修等で御活用ください。

1 貸出しについて

幼児教育センターで「ビデオライブラリー利用簿」に必要事項を記入して下さい。

2 貸出し数 1回3本以内

3 貸出し期間 14日間

4 その他 紛失、破損の際には同一ビデオを弁償していただきます。

★食育ライブラリーの貸出し

食育に関する大型絵本、紙芝居、パペット等を取りそろえております。日頃の保育で御活用ください。

1 貸出しについて

幼児教育センターで「食育ライブラリー貸出簿」に必要事項を記入して下さい。

2 貸出し数 1回10点以内

3 貸出し期間 14日間

4 その他 紛失、破損の際には現物をもって弁償していただきます。

教育・保育アドバイザーのご案内



栃木県幼児教育センターが！

園内研修

サポートします！

地区の研修

お手伝いします！

幼稚園、保育所、こども園の皆さん！こんなことはありませんか？

最近、こんな声が！

園内研修を、先生たちが進んで学び合う研修にしたいけど、どうすれば・・・。



A幼稚園
ゆき主任

要録について学べる「スキルアップセミナー」に若い先生をたくさん参加させたい！



Bこども園
たかひろ園長

次の地区研修の担当。「体づくり」がテーマだけど、具体的な内容や方法で何かいいものはないかしら♡



C保育所
えみ先生

👉 こんなときには、ぜひ、幼児教育センターにご相談を♡

派遣日時：月～金 8：30～17：15

●栃木県幼児教育センター●

〒320-0002
栃木県宇都宮市瓦谷町1070番地
TEL 028-665-7215
FAX 028-665-7216

お電話ください。



今年度から「園内研修サポートプログラム」を始めます！

園の課題をみんなの力で解決しよう。

小グループで話し合うワークショップ型保育研究の手法を使って、自分たちの保育の良さや課題に気づき、自ら解決策を検討・実践していくことができるよう、年間3回ほど訪問し継続して支援します。



例えば、ワークショップ型保育研究を行い、
第1日：自園の保育の良さと課題を確認し、今後取り組むテーマを決めます。
第2日：テーマに沿った保育を行い、その成果と課題を確認します。
第3日：保育から見た本年度の成果を総括し、次年度に生かします。

なるほど！みんなで
保育をみて、グルー
プで学び合う方法が
あるのかあ♡



👉 これまで、こんなことをしました。

えっ、センターの
研修と同じことを
やってくれるんだ！



要録を書いてみよう

センターで主催した「スキルアップセミナー」と同じ内容を、要録を作成する時期に園内研修で実施しました。

講話「要録の意義」
演習「発達と学びをつなぐ
要録の作成」
※ビデオの主人公（5歳児）
の要録を実際書き、
グループで協議します。



運動が好きな子どもに

センターで主催した実技研修を、関係機関と連携して地区の研修で実施しました。



講話「小・中学校の体力の現状」
講話「幼児期の体づくり」
実技「幼稚園・保育所等でできる
運動遊び」
※身近な素材を活用した
運動遊びを体験しました。

へえ～、実技も
できるんだね。



この他にも、こんな内容ができます！

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ○学力向上を支える幼児期の遊び | ○幼児理解とは |
| ○幼児期における特別支援教育 | ○協同して遊ぶようになるには |
| ○日案の作成 | ○保護者とのコミュニケーションづくり |
| ○小学校との連携 | ○アプローチカリキュラムの作成 等 |



まずは、お電話☎ください。月～金（8:30～17:15）

【教育・保育アドバイザー派遣依頼様式例】

平成 年 月 日

栃木県幼児教育センター長 宛

〇〇〇〇園

園長 〇〇 〇〇

講師の派遣について（依頼）

このことについて、下記日程により研修会を開催しますので、貴職下職員 〇〇 〇〇
を講師として派遣くださるようお願いします。

記

日 時 平成 年 月 日（ ）

場 所 〇〇〇〇園

講 話 題 「 」

対 象 〇〇 約 名

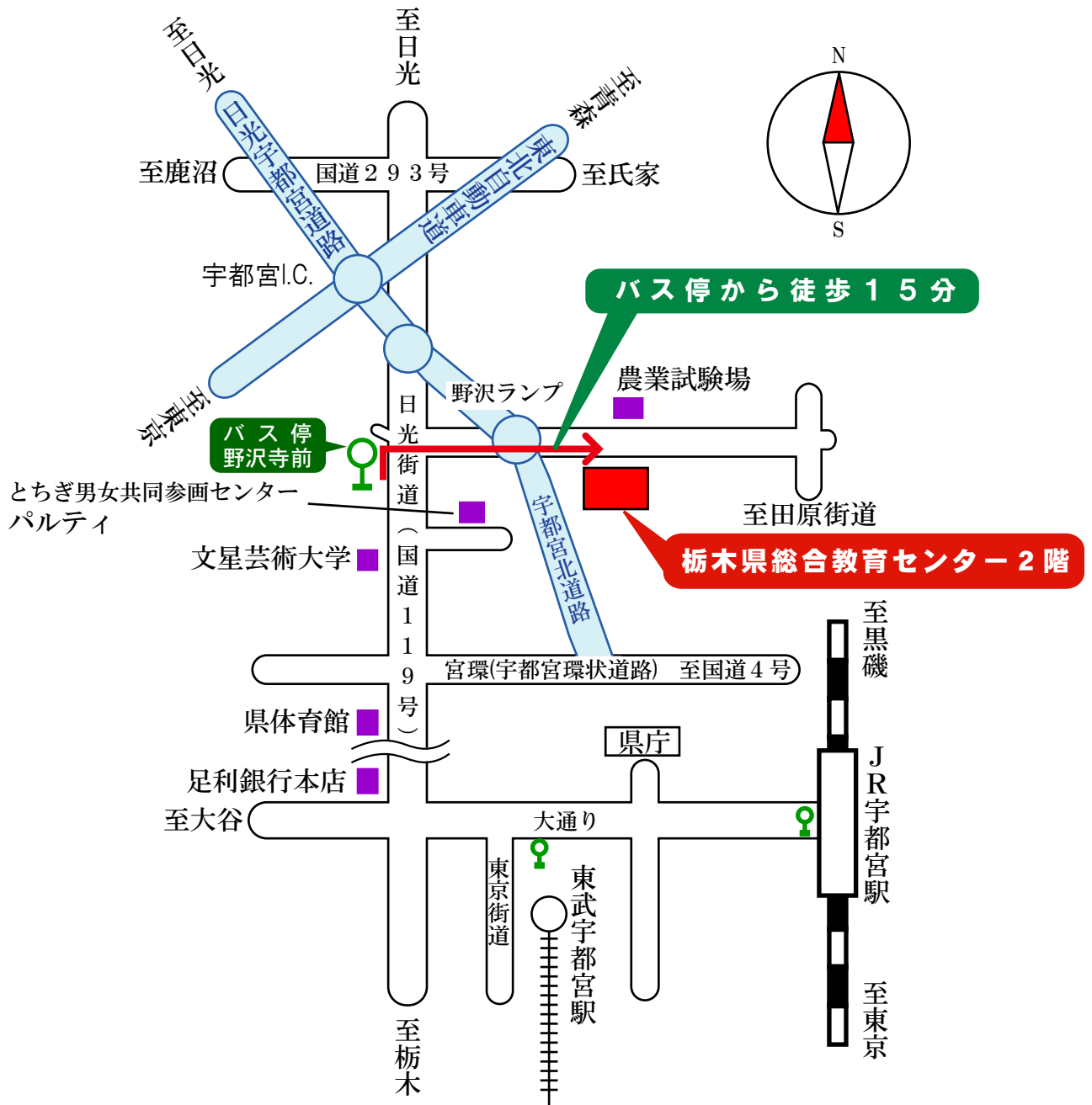
〇〇〇〇園

担当 〇〇 〇〇

TEL — —

FAX — —

栃木県幼児教育センター案内図



アクセス

◆関東バス利用

- ・JR宇都宮駅西口（8番のりば）約10km
バス乗車時間 約30分 + 徒歩 約15分
- ・東武宇都宮駅
（大通り沿いバス停：東武駅前） 約 9km
バス乗車時間 約25分 + 徒歩 約15分

系統：56今市・日光東照宮行、58船生行、52山王団地行、52石那田行
↓
野沢寺前下車 徒歩 約15分

◆タクシー利用

- ・JR宇都宮駅西口から 約10Km 25分
- ・東武宇都宮駅から 約 9Km 20分

◆東北自動車道利用

- ・宇都宮I.C.から車で5分
（宇都宮北道路野沢ランプを下りてすぐ）

